

オーストラリアで一番売れているワインブランド  
「ジェイコブス・クリーク」  
杉山愛さんがブランドアンバサダーに就任！



ペルノ・リカール・ジャパン株式会社(本社:東京都文京区 代表取締役社長:ティム・ペック)が展開するオーストラリアワイン「ジェイコブス・クリーク」では、このたび、元女子プロテニスプレイヤーでスポーツコメンテーターの杉山愛さんをブランドアンバサダーに任命いたしました。

「ジェイコブス・クリーク」は、1847年に創業し、現在、生産国であるオーストラリアで最大の販売量を誇るグローバルワインブランドです。「ジェイコブス・クリーク」はテニスとの絆が深く、長年にわたり全豪オープンテニスのオフィシャルスポンサーを務めるほか、昨年からは全米オープンテニスのオフィシャルワインとして大会をサポートしています。また、グローバルブランドアンバサダーには、生涯グランドスラムの達成者であるノバク・ジョコビッチ選手が務めています。

こうしたブランド背景から、プロテニス選手時代、世界を舞台に輝かしい成績を残され、現在はグランドスラムの解説や情報番組のコメンテーターなど、多方面でご活躍されている杉山愛さんのブランドアンバサダー就任が決定いたしました。杉山愛さんには、今月より1年間、Facebookを通じてご自身の言葉で「ジェイコブス・クリーク」の魅力を発信いただき、キャンペーン等でもご活躍いただく予定です。来月にはオーストラリアを訪れ、2017年度も「ジェイコブス・クリーク」がオフィシャルスポンサーとして大会をサポートする、全豪オープンテニス(1月16日(月)～29日(日))の熱気溢れる大会の模様や、「ジェイコブス・クリーク」とテニスとのかかわり、そしてバロッサ・バレーにある「ジェイコブス・クリーク」のワイナリー訪問など、現地での体験をFacebookで伝えていただきます。

**【ブランドアンバサダー就任について、杉山愛さんのコメント】**

「こんにちは。このたび、ジェイコブス・クリークのブランドアンバサダーに就任しました杉山愛です。ジェイコブス・クリークの全豪オープンテニスへの関わりや、世界屈指の良質な葡萄が収穫されるといわれるワイナリーの現地レポートを発信していきます。私自身とても馴染みのあるオーストラリアから発信できること、とてもうれしく思います。みなさん、楽しみにしててくださいね。」

一般のお客様からのお問い合わせ先

### 【杉山愛さん プロフィール】

4歳でラケットを握り17歳から34歳まで17年間のプロツアーを転戦。  
グランドスラム女子ダブルスで3度の優勝。  
グランドスラムのシングルス連続出場62回は女子歴代1位。  
WTAツアー最高世界ランク シングルス8位、ダブルス1位。  
2009年10月、東レパンパシフィックオープンを最後に現役を引退。  
2010年、第1回ユースオリンピックでは日本人で唯一「アスリートロールモデル」  
に就任。世界中の若い選手に指導的役割を果たす。  
情報番組のゲストコメンテーター、グランドスラムのスペシャルコメンテーター&  
解説など多方面で活躍。  
杉山愛ジュニア育成基金を立ち上げ、16歳以下の女子選手をサポートする  
『Road to Grand Slam』プロジェクトを始動させる。

[公式HP] <http://ai-sugiyama.com>  
[Facebook] <https://www.facebook.com/aisugiyamaofficial>  
[Instagram] <https://www.instagram.com/aisugiyamaofficial>



### 【「ジェイコブス・クリーク」について】

1847年に創業し、長いワイン造りの歴史を持つ「ジェイコブス・クリーク」は、  
現在、生産国であるオーストラリアで最大の販売量を誇り、オーストラリア  
のワイン産業を牽引するパイオニアです。

多様性に富んだ気候や地形、土壌が広がるオーストラリアは、様々なブドウ  
品種が栽培されている希少なワイン生産国。その中でも、「ジェイコブス・  
クリーク」のワイナリーがある南オーストラリア州のバロッサは、ワールドク  
ラスのシラーズやリースリングの産地として、世界中のワインを愛する人々  
から注目を集めています。

バロッサの歴史、それは「ジェイコブス・クリーク」の歴史です。創業者のヨハ  
ン・グランブは、ジェイコブス・クリークと名付けられた小川のほとりに定住し  
ながら、バロッサバレーで初めてブドウ畑を開墾し、1850年には最初のワイン  
が醸造されました。ヨハン・グランブの情熱は、その後何代にも受け継が  
れ、1976年にワイナリーと同じ名を冠したワイン「ジェイコブス・クリーク」が  
誕生。

「ジェイコブス・クリーク」は、さらなる成長を続け、2008年には世界のベスト  
ワイナリー100で1位にランキングされるなど、通算7,000を超える賞を獲得。  
これは、チーフワインメーカーをはじめ、全スタッフが創業時からの情熱を  
受け継ぎ、ブドウ栽培から、醸造、ボトルリングまで、妥協のないワインづくり  
から生まれる最高の品質が評価された結果です。

「ジェイコブス・クリーク」は世界中で愛飲され、その信頼性と一貫した品質  
の高さが、世界のワイナリーが目指すひとつのスタンダードになっています。

[公式HP] <http://www.jacobscreek.com/jp>  
[Facebook] <https://www.facebook.com/jacobscreekjapan>  
[Instagram] <https://www.instagram.com/jacobscreekjapan>

